

北海道における国土交通業界の女性従業員による座談会(概要)

- ・道内の業界の各分野で活躍されている女性従業員をお招きし、座談会テーマに沿った具体的な取組をご紹介頂き、意見交換を通じて**業界全体の横のつながりを強化、サービスの充実や施策への反映に繋げていく**ために座談会を開催。
- ・これまで、分野横断の交流機会が多くなかったことから、多くの参加者より他者の実践事例や取組内容、サービス充実への工夫などを直接知ることができ、大変参考になったとの声が寄せられた。
- ・紹介のあった好事例は積極的に外部発信を行い、得られた知見を本省にも共有し、今後の国土交通省における施策への反映に努めていく。

◆ 座談会概要

日時：令和8年2月19日（木）13：30～16：00

参加者：

【建設・不動産関係】

- ・建設（岩田地崎建設、恵庭建設）、不動産（クリーンリバー）

【交通・観光関係】

- ・鉄道（JR北海道）、タクシー（札幌日交タクシー）、トラック（インクルーサー）、旅客船（小樽観光振興公社）、宿泊（京王プロザパル札幌）、航空（HAP）

【国】

- ・北海道開発局女性職員、北海道運輸局女性職員

◆ 次第

1.主催者代表挨拶（北海道運輸局交通政策部長）

2.出席者紹介

3.座談会の趣旨説明

4.座談会

- ・女性従業員の勤務環境整備等の取組について
- ・女性のニーズに着目した顧客サービス等の取組について
- ・北海道の地域づくりに対し、国土交通業界の女性視点から貢献できること
※ 昨年の地方運輸局長座談会などを参考に、事務局において決定



北海道における国土交通業界の女性従業員による座談会(概要)

主な発言内容

【1 女性従業員の勤務環境整備等の取組】

- ・ 建設1 : 女性技術職の増加に合わせ女性用設備を整備(横になれる休憩スペース等)。女性技術職が社長に直接意見できる座談会を設けた。
- ・ 建設2 : ICT活用による常時相談体制を整備。更年期対応として、横になれるラウンジの設置、保健師による講習会実施。女性でも現場代理人を担えるロールモデル形成を会社が後押し。
- ・ 不動産 : 女性従業員の意見を受け制服廃止、オフィスカジュアルを導入。お茶出し等「女性に偏っていた慣習業務」を見直し。
- ・ 鉄道 : 女性の職域を拡大(車掌・電気部門・技術系等)。女性向け採用PRを強化、HPに女性職員の座談会の様子を掲載、自社説明会にて女性職員の専用ブースを用意。
- ・ タクシー : 女性ドライバーは少数、勤務環境は以前より改善。
- ・ トラック : 活発なコミュニケーションや荷下ろしのサポート等により離職防止に寄与。
- ・ 旅客船 : 小規模組織を生かして勤務中の中抜け等、柔軟に運用。女性船長特有の視点により、職場のコミュニケーションを改善。
- ・ 宿泊 : 時短勤務の期間延長、企業主導型保育園等の両立支援制度を強化。女性従業員向けの改善として、生理用品の自販機設置等も実施。
- ・ 航空 : 在宅勤務(週1回)、時差出勤、勤務地限定を可能にする制度を新設。保健師常駐による健康支援も開始。

【2 女性のニーズに着目した顧客サービス等の取組】

- ・ 不動産 : 女性視点での収納力・動線設計・防犯性を重視。単身女性のニーズに合わせた平米数、北海道仕様の断熱・気密性の確保。
- ・ 鉄道 : 女性視点でのトイレの清潔性維持や車両内多目的室を設置。
- ・ タクシー : 女性ドライバーは、特に高齢女性から安心感等からのニーズあり。介護的な配慮(荷物や買物サポート等)から、女性ドライバーに個別指名。
- ・ 宿泊 : 産後ケアプラン(助産師が2泊3日で新生児を預かり、母親が休息)。ウェルカムベビーやキッズルームの設置、食育イベント等の実施。女性スタッフ発案による宿泊プランやデコレーションルームなど、女性の感性を生かした企画を展開。
- ・ 航空 : 旅行の意思決定者に女性が多いことに着目、女性比率の高いイベントへ参加。女性の海外旅行促進を戦略的に推進。

【3 北海道の地域づくりに対し、国土交通業界の女性視点から貢献できること】

- ・ 建設1 : 北海道特有の大雪も含め、災害時に備えた地域の防災意識向上として、避難所の確認や家族での集合場所設定など、日常から備えることを提案。地域防災訓練への参加等、建設業として地域の核になる重要性を強調。
- ・ 建設2 : 都市間距離が長い北海道ではトイレの問題がある。女性ドライバーが増えており、現場トイレの一般開放について、国と民間が連携し、道路工事の情報と合わせ現場内の「使えるトイレ」情報を提供する仕組みづくりを提案。災害対応における女性技術者の積極的参画が重要で、行政側において女性PRの場を設けることを提案。
- ・ トラック : トイレ問題が深刻、広い駐車場・施設の整備が女性参入の鍵。SNS活用による業界イメージ改善・人材確保が地域貢献に繋がる。女性同士の支え合い、コミュニケーションで定着促進。
- ・ 旅客船 : 北海道の地域特性としては地域の食や歴史的建造物等がある。これらを観光資源として屋形船の商品として活用。女性船長特有の気づきが安全案内や接客改善に寄与。屋形船の女性向け企画、子供向け社会科学習への貢献等、地域交流に積極的参加。